



上分小学校便り



えがお・いきいき・かがやく

No11 R5.12.22



クリスマスとなり、町が活気づいています。子どもたちも、どことなくうれしそう。わくわく感が自然とにじみ出ています。楽しい時間は、きっとどの子にも訪れることでしょう。

さて、2学期を振り返ると、市内小学校陸上運動記録会、写生大会、校内音楽会、マラソン記録会、なかま集会など、数々の行事の中で伸びていく子どもたちの姿が思い浮かびます。一つ一つ真剣に取り組むことで、どれも自分を伸ばすことにつながっていました。陸上運動記録会では、60m、ハードル、リレーで市1位になるなど、過去に類を見ないほどの好成績を収めました。市の代表として臨んだ県大会でも、リレーで見事7位入賞を果たしました。校内音楽会では、どの学年も観客を魅了する合唱、合奏を披露しました。初めは全くできなかった演奏が、一人一人の努力によって少しずつ上達し、最後にはちゃんと指揮を見て演奏できるようになる。その努力を知っているからこそ、聴いていた保護者や地域の皆さんの感動につながったと思います。マラソン記録会でも、子どもたちの頑張る姿に感動しました。苦しくて最後まで走る姿に、自然と「頑張れ！」と叫んでいて、自分にもエネルギーが満ちてくるのを感じました。全力で駆け抜けたこと、努力を積み重ね喝さいを受けたこと、必死になって長い距離を走り切ったこと、どれも大きな自信につながったと思います。そして自信は、これからの意欲へとつながります。努力をし、達成感を得て、自信を持ち、意欲を高め、次に向かう。そんな素晴らしい成長のサイクルを3学期にも導きたいと思います。

PTA活動では、今年も市内駅伝大会に参加し、選手全員で襷を繋ぎました。襷をつないだ仲間には、強い絆が生まれます。順位ではなく、この絆こそが全てで、上分小学校が得たものだと感じました。PTAドッジボール大会も盛大に行われました。体育館には子どもたちの歓声がこだましていました。楽しい時間を共有できたこと、大変すばらしかったです。参加された皆さん、本当にありがとうございました。

さて、いよいよ冬休みとなります。心も体も元気な冬休みを過ごしてほしいと願っています。心の健康、体の健康、どちらの健康にとっても大切なのは、生活リズムではないでしょうか。だらだらせず、自分で自分を律しながら、規則正しく生活しましょう。生活のリズムづくりの中には、当然学習も入っています。学習時間を毎日確保し、それぞれの宿題をきちんとやり遂げてほしいと思います。年明け、1月9日が始業式です。心も体も元気な子どもたちに再開できることを楽しみにしています。

